

石川工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	建築環境計画演習		
科目基礎情報								
科目番号		18520		科目区分		専門 / 選択		
授業形態		講義		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科		建築学科		対象学年		5		
開設期		後期		週時間数		2		
教科書/教材		田中俊六他「建築環境工学 改訂4版」(井上書院)						
担当教員		森原 崇						
到達目標								
1. 環境要素と建築との係わりを説明できる。 2. 環境要素に関する基本的な数値計算ができる。								
ルーブリック								
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
到達目標項目1		環境要素と建築との係わりを説明できる。		基礎的な環境要素と建築との係わりを説明できる。		環境要素と建築との係わりを説明できない。		
到達目標項目2		環境要素に関する基本的な数値計算ができる。		環境要素に関する基本的な数値計算を少しできる。		環境要素に関する基本的な数値計算ができない。		
学科の到達目標項目との関係								
本科学習目標 1 本科学習目標 2 創造工学プログラム B1専門(建築学)								
教育方法等								
概要		人や建築に係わる環境要素について数値的にも理解を深め、建築設計の考え方にも役立てられるようになる。						
授業の進め方・方法		[関連科目]建築環境工学Ⅰ, 建築環境工学Ⅱ, 建築環境工学Ⅲ, 建築設備計画Ⅰ, 建築設備計画Ⅱ						
注意点		演習室外で演習する場合もあるので、遅刻しないこと。 レポートの提出締め切りは厳守すること。 [評価方法・評価基準] 課題毎の演習レポート点を合計して100点とする。 演習に参加しなかったレポートは点数を減じて採点する。 成績の評価基準として60点以上を合格とする。						
テスト								
授業計画								
		週	授業内容		週ごとの到達目標			
後期	3rdQ	1週	日照・日射に関する演習 1		環境要素と建築との係わりを説明できる。			
		2週	日照・日射に関する演習 2		環境要素に関する基本的な数値計算ができる。			
		3週	採光・照明に関する演習 1		環境要素と建築との係わりを説明できる。			
		4週	採光・照明に関する演習 2		環境要素に関する基本的な数値計算ができる。			
		5週	建築音響・騒音に関する演習 1		環境要素と建築との係わりを説明できる。			
		6週	建築音響・騒音に関する演習 2		環境要素に関する基本的な数値計算ができる。			
		7週	建築音響・騒音に関する演習 3		環境要素に関する基本的な数値計算ができる。			
		8週	温熱に関する演習 1		環境要素と建築との係わりを説明できる。			
	4thQ	9週	温熱に関する演習 2		環境要素に関する基本的な数値計算ができる。			
		10週	温熱に関する演習 3		環境要素に関する基本的な数値計算ができる。			
		11週	換気・通風に関する演習 1		環境要素と建築との係わりを説明できる。			
		12週	換気・通風に関する演習 2		環境要素に関する基本的な数値計算ができる。			
		13週	湿気・結露に関する演習 1		環境要素と建築との係わりを説明できる。			
		14週	湿気・結露に関する演習 2		環境要素に関する基本的な数値計算ができる。			
		15週	前期復習		環境要素と建築との係わりを説明できる。 環境要素に関する基本的な数値計算ができる。			
		16週						
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合								
			ポートフォリオ			合計		
総合評価割合			100			100		
基礎的能力			0			0		
専門的能力			100			100		
分野横断的能力			0			0		